

粗大ごみの戸別収集と美化センター等への直接搬入ごみの有料化(案)

1 裾野市のごみ処理の現状と課題

- ごみ排出量は年々減少傾向にあるものの、**資源化率が低い**。
- **燃えるごみの成分のうち、紙・布類の割合が最も高く**、本来リサイクルできるはずのごみが、まだまだ多く焼却されている。
- ごみ焼却によって残った灰は最終処分場で埋め立て処分されるため、燃えるごみの量がそのまま最終処分場の埋立残余容量に直結する。→新たな最終処分場を設置することは非常に困難。
- ごみの分別に対するインセンティブやペナルティがないため、分別する**市民の努力が報われず、不公平感**を抱く市民もいる。
- 大多数の市町では、家庭系ごみであっても、ごみ処理施設への直接持ち込みは有料。**裾野市は無料**のため、他市町からの**不正なごみの流入が起きている**。また、無料で持ち込めることで**リユースの意識が醸成されにくい**。
- **粗大ごみ**は、市全体のごみの2%に過ぎないが、美化センターに直接搬入されるごみとしては**25%**を占め、また粗大ごみの約8割は美化センターに直接搬入されている。**→収集方法の見直しが必要**。
- ごみの中には処理困難な品目があり、適切に処理するために特別な労力や費用が生じている。

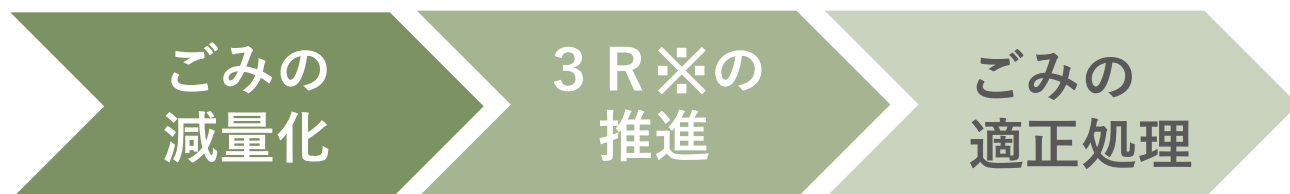
令和5年度 ごみ（資源）処理費の収支

		費用	収入		
収集運搬費	1億4,800万円	7億3,000万円	特定財源 6,130万円	ごみ処理手数料	4,153万円
美化センター中間処理費	2億9,000万円			資源売却料	1,960万円
最終処分費	5,300万円			その他	19万円
資源化処理委託費	3,600万円		一般財源 6億6,870万円	市民一人あたりのごみ処理費用 14,883円／人	
施設改良費	2億 300万円				

2

ごみ処理有料化の必要性

目指すべきは・・・



この3本の矢を確実に進めるためにも、ごみ処理の有料化を段階的に導入していく必要があります

- ※3Rとは Reduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル）の3つのRの総称です。
- Reduce（リデュース）** ごみを出さない、減らす工夫
- Reuse（リユース）** 繰り返し使う
- Recycle（リサイクル）** ごみを資源として再利用する

3

令和8年度(10月1日)からの新たな取り組み

1) 粗大ごみの戸別収集

【課題】

- 粗大ごみのステーション収集だけでも1,000万円ほどの収集運搬費がかかっているが、粗大ごみ全体の2割程度しかステーション利用していないことを考えると、効果的な予算の使い方ができていない。
- 粗大ごみステーションの立ち当番や、不適切なごみが収集されずに取り残されてしまった際の対応など、区にとって負担がある。
- ごみステーションや美化センターまで粗大ごみを運ぶことが困難という声がある。

【新たな取り組み】

- 粗大ごみのステーション収集を廃止し、美化センターへ直接搬入することが困難な世帯のためのサービスに重点を置いて、事前予約制の**戸別収集（2,200円／回）**とします。
- 現在も実施している高齢者等戸別収集については半額の1,100円／回とし、年間の利用回数は制限を設けないこととします。
- 収集できる粗大ごみの量は、一回につき100kgを上限とします。

2) 美化センター・最終処分場への直接搬入ごみの有料化

【課題】

- 県内35市町のうち、30市町では直接搬入ごみを有料化している。裾野市は無料だということで、他市町からの**不正なごみの流入**が発生している。また、施設を利用する人からの受益者負担がないことで、税金が平等に使われていないこととなる。
- 無料でごみを持ち込めるということで、ごみとして出す前に、リユース、リサイクルの意識が広がりにくい。



【新たな取り組み】

- 美化センターや最終処分場へごみを直接持ち込む場合は**処理手数料**を支払っていただきます。
- 処理手数料はごみの従量制とし、一回の搬入につき**30kgまでは330円、30kgを超える分は10kgごとに110円を加算**します。
- 剪定枝については無料での引き取りを検討します（ただし、美化センター以外の指定した場所へ搬入する場合に限りです）。
- ボランティア活動や区の河川清掃などで搬入されるごみ、不法投棄されていたごみの片付け、火災等で発生したごみについては無料とします。

3) 処理困難品の処理手数料加算

美化センターで処理できないモノや処理に特別な作業が必要となる処理困難品については、通常の粗大ごみ戸別収集手数料や美化センターへの持ち込み手数料に加えて、下記の表の金額を加算します。

【粗大ごみ加算品目料金表】

品 目	加算額
スプリング入りマットレス	3,850円／枚（税込）
フロンガス使用製品（除湿器等）	3,300円／台（税込）
マッサージチェア	550円／台（税込）
ソファ	550円／脚（税込）
オルガン、エレクトーン	550円／脚（税込）
その他困難な処理又は搬出作業を要するもの	550円／脚（税込）

4

既に実施している市のごみ減量施策

市では、ごみ処理の有料化だけで、ごみの減量化を進めているわけではありません。今後も、リユースやリサイクルの仕組みを用意していきますので、ご協力をお願いします。



リユース
メルカリshops
の活用



リユース
「おいくら」を活用した不用品の一括査定、出張買取



リサイクル
雑がみの品目
拡大

5

最後にひとつ、お願いです

美化センターに行く途中、大畑区の住宅街を通ります。法定速度を守り、安全運転を心がけてください。

